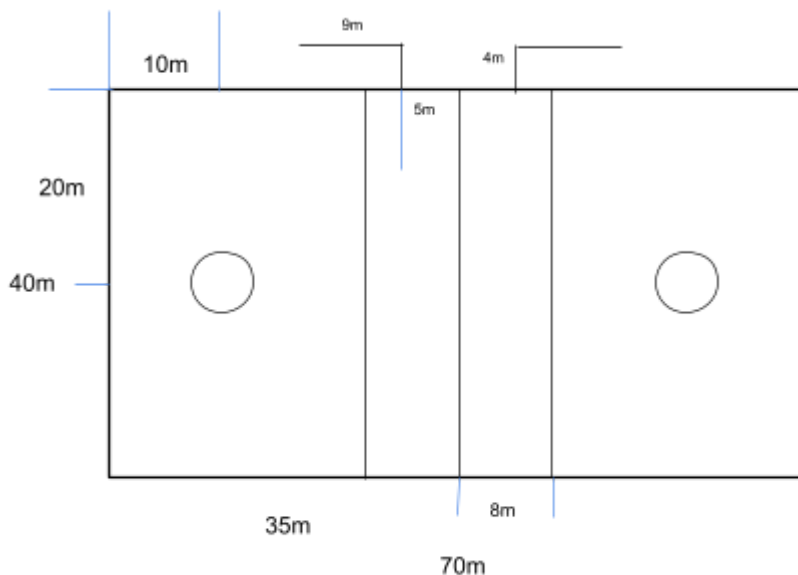


2024年度関西学生ラクロス新人戦サマーステージ 男子ルール

○グラウンド



- ・コートサイズ: 70m×40m(アタックラインなし、ウイングラインなし)
- ・ゴール: エンドラインから10m
- ・リストレイニングライン: センターラインから8m
- ・ゴール裏: 10m
- ・ゴールクリース: 3m

○チーム

- ・規定人数: 登録選手12人以上、当日最低9人
- ・出場選手: フィールド選手6名+ゴーマン1名
- ・コーチ、チームスタッフ: 最大8名(内コーチ最大3名)

○時間

- ・10分ハーフ(前後半ともに30秒止めあり)
- ・ハーフタイム3分
- ・ストップクロック30秒
- ・タイムアウト: 1試合につき1回(90秒)

○プレー開始

- ・フェイスオフでゲーム開始 (フェイスオフは前後半の始め、および得点後に行う)
- ※ウイングは1人、サイドラインをウイングラインと仮定して行う。
- ・AT、DFは審判のポジションのコールがかかるまでリストレイニングライン以下で待機。出た場合、イリーガルプロシージャとなる。
- ・フェイスオフ時、ゴーマンは、クリースで待機しておくこと。

○ルール

- ・7対7形式(ゴーマリーを含む)
 - ※AT 2人、MF 2人、DF 2人、G 1人
- ・オフサイド:あり→自陣内にGとDF2人残る(ハーフコート4on4)
- ・オーバーアンドバック:なし
- ※その他はJLAルールに則って実施する。

○クロスチェックについて

- ・試合中のHCからのクロスチェック申請はありとする。
- ・ハーフタイム中の審判によるランダムクロスチェックはありとする。
- ・ロングスティックの使用は禁止。
- ・クロスチェックの対応はリーグ戦のルール変更に基づき、以下のように執り行う。
 - 1.申請されたクロスが合法だった場合
 - HCに1分のペナルティが課せられる。
 - 2.申請されたクロスが違法であり、テクニカルファウルのものだった場合
 - 申請したチームのポゼッションからプレーを再開する
 - 3.申請されたクロスが違法であり、パーソナルファウルのものだった場合
 - 申請されたチームの選手は1分のペナルティを課せられる。

○ファウル

- ・テクニカルファウル:15秒
- ・パーソナルファウル:30秒
- ※ファウルの基準はJLAルールに基づく
- ・マンダウン方式(4on3)。
- ・複数ファウルの場合:4on2、4on1、4on0となる

○延長戦

予選は実施せず、決勝トーナメントのみ行う。

▶決勝トーナメントでの延長戦

- ・5分1Qのサドンビクトリー(ストップクロックで実施)
- ・サドンビクトリーでも決まらなかった場合、コイントスを実施

▶決勝戦での延長戦

- ・5分1Qのサドンビクトリー(ストップクロックで実施)
- ・サドンビクトリーでも決まらなければフリーシュート対決を実施

<フリーシュート対決方法>

- ・ゴールから9mの部分に5mの横ラインを引く。シュートを打ち終わった後にそのラインを越えてはいけない。
- ・両チーム3選手が交互に行い、得点が多い方が勝者
- ・3人で決着がつかない場合は4人目からサドンデス方式
- ・最大人数を7人とし、それでも決まらなければコイントスを実施

○その他

STO

試合開始30分前にGD/MC/審判員/安全対策責任者によるミーティングを行う。その後メンバーチェックを行い、コートを決めるコイントスを行う。

以上